



箭山

夢実現

自己の課題に向き合い
解決を目指し
行動できる生徒の育成

三光中通信
第12号
令和7年1月9日(水)
校長 今長 博文

新年の幕開け、大いなる飛躍の年となりますように

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

3学期初めの登校は、「三光あいさつの日」でした。昨年と同様に地域の方々も一緒に登校を迎えてくれました。今年も笑顔であいさつが交わせる三光中学校でありますようお願いしています。今年度の総仕上げの3学期がはじまりました。3学期は「次の学年のゼロ学期」と呼ばれることがあります。あと3か月後には、それぞれ進級し、新たなステージが始まります。

1年生は、新入生のよき先輩となれるように、2年生は、三光中学校のリーダーとして学校を引っ張れるように、そして3年生は、義務教育9年間で身につけた力を発揮して、自分の進路を切り拓けるように、充実した3学期にしてほしいと願っています。

私たち教職員も、保護者の皆さん、地域の皆さんとともに、三光中生146人の夢実現を支えていきます。

素晴らしい4月をおかえられるようにみんなで頑張っていきましょう。



「凡事徹底」

新たな年になり、みなさんはどんな目標を立てましたか？ 始業式では学年の代表者が、昨年の自分を振り返り、それぞれ今年の目標を発表してくれましたが、まだ決まっていなかったという人は

「凡事徹底」はどうでしょうか？ この言葉はイエローハット創業者の鍵山秀三郎さんの言葉で、「誰にでもできることを、誰よりも続ける」という意味を持っています。「誰にでもできること」には特別な能力や技術は必要なく、自分の気持ち次第でできることですが、「誰よりも続ける」ことは、とても根気がいることです。プロ野球の世界でレジェンドと呼ばれている「イチローさん」は、あるインタビューで一番頑張ったと思う練習について聞かれ、「高校三年間、一日10分、寝る前に必ず素振りをしたことです。その素振りを1年365日、3年間、一日も欠かすことなく続けたことが一番の練習です。」と答えています。素振りという誰もがができる練習を、誰もできないくらいに続けたことが実力となり、自信となったのでしょう。

また、次のようにも話しています。「小さなことの積み重ねが、とんでもない所へ行く道だった。」当たり前のことをコツコツと積み重ねることが大きな飛躍につながるということです。イチローさんの「一日10分の素振り」を皆さんに置き換えてみると、何ができそうですか？

「凡事徹底」今年の目標の一つにしてみませんか？



ご注意を！インフルエンザ流行中

全国的にインフルエンザが大流行しています。先日まで、大分県が全国一位の感染者数となっていました。さらにこの状況は続きそうですので、発熱があったら、無理に登校せず、早めに医療機関を受診しましょう。



【今後の予定】

- | | |
|-----------|-------------|
| 1月17日(金) | 2年生講座学習説明会 |
| 1月20日(月)～ | 3年三者面談 |
| 1月21日(火) | 龍谷高校特奨・推薦入試 |
| 2月4日(火) | 1年生職業人講話 |
| 2月4日～5日 | 公立高校推薦入試 |